


分野	41	市街地
施策	411	中心市街地整備の推進
<b>5年後の目標</b>	歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	阪急長岡天神駅周辺整備事業		会計	款	項	目	9,667,583	まちづくり政策室
			一般	8	4	1		
事業の概要								
<p>まちづくり協議会及び基本計画策定委員会と調整しながら、阪急長岡天神駅周辺まちづくり基本計画を策定します。</p> <p>また、基本計画に基づく都市計画の変更案を検討し、段階的整備として天神踏切の拡幅の整備や駅前広場についても検討を行います。</p>								


平成28年度の取組							
D (取組)	指標	長岡天神駅周辺まちづくり基本計画の策定				単位	—
	現状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	まちづくり協議会と検討を開始 (平成27年度)	目標	まちづくり協議会への運営支援	まちづくり協議会によるまちづくり構想策定・提案	長岡天神駅周辺まちづくり基本計画の策定	※平成30年度策定の長岡天神駅周辺まちづくり基本計画に基づく指標設定	
実績		まちづくり協議会にてまちづくり基本構想の策定に向けた中間とりまとめが作成された。					
<p>・長岡天神駅周辺まちづくり協議会への運営支援として、勉強会を5回開催し、駅前広場の位置や交通動線について資料を提示しました。それにより、まちづくり協議会において、基本構想のとりまとめに向けて議論いただきました。</p> <p>・基本計画の策定に向けて、外部有識者や関係行政機関、市民等の意見を聴取することを目的に阪急長岡天神駅周辺整備基本計画策定委員会を設置しました。</p>							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成28年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応員
		鉄道三駅乗降客数	西山天王山駅の乗降客数が急増しており、併せて長岡天神駅の乗降客数が減少しています。三駅の乗降客数は前年度に比べ微増傾向にあります。	204
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<p>・まちづくり協議会にて、これまでの勉強会の成果として、まちづくり基本構想の策定に向けた中間とりまとめが作成されました。</p> <p>・また、基本計画策定委員会を設立し、地区の現状や課題を共有するとともに具体的な検討内容について確認を行いました。</p>
課題等	<p>・阪急電鉄京都線踏切による渋滞及び事故防止を目的とした立体交差や、安全で快適な活力ある中心市街地とするために必要な長岡天神駅周辺整備事業には、多額の費用と期間が必要であり、慎重に検討を行った上で、市民の意見を反映し、意思決定を行っていくことが必要です。</p>			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	1: 計画通りに進めることが適当
	<p>対応策等</p> <p>・まちづくり協議会への運営支援を継続して行い、平成29年度にまちづくり基本構想を策定、提案いただくとともに、基本計画策定委員会にて、道路・交通計画や土地利用計画等を検討いただき、平成30年度に基本計画を策定します。</p>

分野	41	市街地
施策	411	中心市街地整備の推進
<b>5年後の目標</b>	歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	<b>長岡京駅前線整備事業</b>		会計	款	項	目	118,337,645	まちづくり政策室
			一般	8	4	2		
事業の概要								
現在施行中の第3工区(111m)については、引き続き事業の進捗を図ります。また、次期整備工区の第4工区については、関係機関と協議を行い、事業推進に努めます。								

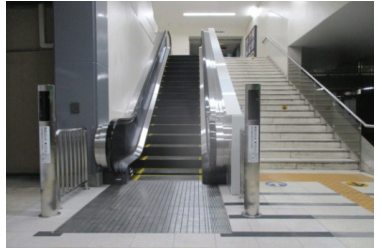
平成28年度の取組								
D (取組)	指標	長岡京駅前線第3工区・第4工区の事業進捗					単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32	
	第3工区の用地 買収率45.0% (平成27年度)	目標	第3工区用地買収率 100%	第3工区工事着手	第3工区工事完了 第4工区の事業認可 の検討	第4工区の事業認可	第4工区の用地買収 率25%	
		実績	第3工区用地買収率 99%					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・買収済の用地について、埋蔵文化財発掘調査を行いました。</li> <li>・用地買収は、乙訓土地開発公社による先行取得を3件、先行取得した用地費の再取得を2件、直接買収による物件移転補償を4件行いました。</li> </ul>								

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成28年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		市街歩行者数 (アゼリア通り・天神通り)		指標数値の発表周期が5年で、最新の指標数値が現時点で発表されていません。	205
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度末45%であった取得率を本年度中に99%まで延ばしたものの、地権者との用地交渉が難航したため、未達成となりました。</li> <li>・第4工区の早期着手に向け、道路予備設計を行いました。</li> </ul>	
課題等	・残り1%の用地について工事工程に影響が出るため、早期に買収する必要があります。				

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	1: 計画通りに進めることが適当 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も引き続き、地権者に対して連絡をとり、交渉に応じていただくように依頼を継続します。</li> <li>・まずは交渉に応じてもらうよう接触していますが、最終的には法的手続きも検討します。</li> </ul>

分野	41	市街地
施策	411	中心市街地整備の推進
<b>5年後の目標</b>		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	JR長岡京駅関連整備事業		会計	款	項	目	165,744,153	道路・河川課
			一般	8	2	2		
事業の概要								
駅利用者の市民や乗降客に安全・快適に利用していただくため、老朽化した駅前広場やエスカレーター等のリニューアル工事等に着手します。								


平成28年度の取組								
D (取組)	指標	JR長岡京駅の関連施設整備事業の推進					単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32	—
	昭和61年に東西エスカレーター設置	目標	東口エスカレーター工事実施	西口エスカレーター工事実施	東口駅前広場整備の検討	—	—	—
		実績	東口エスカレーター工事実施					
<p>・JR長岡京駅のエスカレーターは、現駅舎の設置に伴い運行を開始しているが、老朽化により度々故障が発生し、利用に支障をきたしていた。今回、東口のエスカレーターの改修工事を実施しました。</p>								

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成28年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・東口のエスカレーター改修工事が年度内に予定どおり完成しました。駅利用者の快適・安全な環境を創出することができました。	—
	課題等	・今後、完成した施設を良好に継続するため、適切に維持管理する必要があります。			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	1: 計画通りに進めることが適当
<p>・平成29年度に西口エスカレーター改修工事を実施します。これにより、東西のエスカレーター改修工事が完結します。あわせて、平成29年度は、長岡京駅の東西駅前広場において歩行者・自転車等の通行量調査を実施し現状把握するとともに、老朽化が進行している東口駅前広場を中心に再整備基本計画を策定します。平成30年度に実施に向けての設計委託を行い、平成31年度からは、駅前広場の再整備工事に着手し、駅利用者に対し更なる安全かつ利便性、快適性を提供し、長岡京市の魅力をアピールしていきます。</p>	

分野	41	市街地
施策	411	中心市街地整備の推進
<b>5年後の目標</b>	歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	市庁舎建替及び周辺整備事業		会計	款	項	目	13,951,606	公共施設再編推進室
			一般	2	1	5		
事業の概要								
現行敷地と開田保育所跡地を活用し、防災やバリアフリーの機能を備えた市庁舎の建替整備を推進します。併せて、周辺整備を行います。								

平成28年度の取組								
D (取組)	指標	新庁舎建設における事業の進捗状況					単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32	
	庁舎検討部会で協議(庁内組織) (平成26年度)	目標	新庁舎建設基本構想の策定	新庁舎建設基本計画・基本設計の検討	新庁舎建設基本計画の策定・基本設計	新庁舎建設実施設計	新庁舎建設工事着手	
実績		長岡京市庁舎等再整備基本構想(案)の作成						
<p>・長岡京市庁舎等再整備基本構想(案)の作成を行い、1月に「長岡京市まちづくりシンポジウム」を開催しました。シンポジウムは、「まちの新陳代謝」の視点から長岡京市立地適正化計画(案)の概要及び長岡京市公共施設等総合管理計画の概要を説明し、さらに、まちづくり全体から見た庁舎整備の必要性や都市計画の課題についての理解を深めることができました。また、新庁舎の配置4案を示しました。</p> <p>・参加者を対象に行った庁舎整備に関する市民アンケートに、全参加者330名中57%にあたる188名もの方から回答を頂き、今後の検討の材料とさせていただきます。その後のパブリックコメントにも、105名の方から263件ものご意見を頂くことができ、来年度に策定を予定している基本計画への良い布石となりました。</p>								

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成28年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
			—	—
C (評価)	達成度合	B:目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	<p>・パブリックコメントに先駆けて市民を対象としたシンポジウムを行うことで、長岡京市の公共施設やまちづくりという、市全体を大きく俯瞰した視点から、庁舎再整備事業の必要性やまち全体に及ぼす影響を理解していただくことができました。市としても、多くの参加者から幅広い視点のご意見を頂くことができ、今後の庁舎再整備事業の進め方を再確認するための良い機会となりました。</p> <p>・市民の方と一緒に事業を進めるという姿勢の元で、多くの意見を整理するための時間を要したため、今年度は基本構想の策定という目標を達成することができませんでした。しかし、市民の方と行政が協力して満足度の高い庁舎を作っていくという点で、目標達成に向けて非常に効果的な状態を作り出すことに成功しました。</p>	
	課題等		・庁舎の整備事業は、市の主要プロジェクトであるため、市民の関心も高く様々な立場の方のご意見を頂く必要があり、また、同時進行している長岡天神駅周辺整備事業などの各種事業との整合性をうまく図っていくことが今後の課題と認識しています。	

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	1:計画通りに進めることが適当
	<p>対応策等</p> <p>・来年度早々に、長岡京市庁舎等再整備基本構想を策定し、その後迅速に基本計画へと事業を進めていく予定です。来年度は、新庁舎検討委員会という外部委員会も組織し、ご意見を伺うことにしており、さらなる検討に努めていきたいと考えています。また、同時進行している各種計画策定の動向も見据えながら整合性のとれた計画を策定します。</p>